

さっぽろ し かんきょうきょういく かんきょうがくしゅう き ほん ほうしん あん
札幌市環境教育・環境学習基本方針(案)にいただいた

ご意見と市役所の考え方

さっぽろ し やくしよ さっぽろ かんきょう まも つづ
札幌市役所では、これからも札幌の環境を守り続ける

さっぽろ し かんきょうきょういく かんきょうがくしゅう き ほん ほうしん あん つく
ために、「札幌市環境教育・環境学習基本方針」の案を作り、

へいせい ねん がつ はつか へいせい ねん がつ にち あいだ し みる
平成30年12月20日から平成31年1月24日までの間、市民の

みな いけん ぼしゅう
皆さんのご意見を募集しました。

しりょう にん しょうがくせい ちゅうがくせい みな
この資料は、139人の小学生・中学生の皆さんからいただ

いけん おも ないよう たい し やくしよ かんが かた
いたご意見の主な内容と、それに対する市役所の考え方を

まとめたものです。

みな いけん き ほん ほうしん はんえい こんご と
皆さんのご意見は、基本方針に反映させたり、今後の取り

く さんこう
組みの参考にしたりします。

みんながこれからもずっと安心して暮らしていける

ために、どんなことをしたら良いのかを、一人一人が考えて、

こうどう
行動していきましょう。

いけん ぼしゅう あ しょうがくせい ちゅうがくせい みな き ほん ほうしん よ
意見の募集に当たっては、小学生・中学生の皆さんにも基本方針を読んで

こ わ しりょう さくせい はいふ
いただけるよう、子ども向けの資料を作成し、配布しました。

へいせい ねん ねん がつ
平成31年(2019年)3月
さっぽろ し
札幌市

みんなに学んでほしいこと



1 健康で安全な生活環境を守るについて



みんなの意見

- 自分たちが生きていく上で、環境がとても大事なことで分かった。自分のできることを積極的に実行し、身近な人と一緒に環境を守るために何をすべきか考えていきたい。
- 家や学校で環境に優しい行動をしたい。
- 環境問題を理解することは、地球の環境が良くなることにつながると思った。
- 地球が大変になっていることが分かったので、環境に優しい取り組みを自分で考えて実行し、たくさんの人に環境問題を伝えていきたい。
- 人間は、大気と水と土壌が安全でなければ生きていけないということが分かった。
- 大気や水、土壌を汚染せず、環境に負担を掛けないように気を付けて暮らそうと思った。



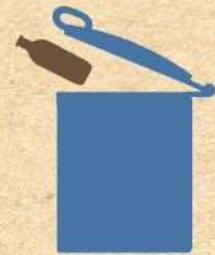
札幌市の考え方

- 私たちの生活を取り巻く大気、水、土壌に汚染がなく、安全であることや、地球環境を守ることはとても重要です。自分が環境汚染や温暖化の原因を作らないように、自ら考えて、正しいと思える選択をしてほしいと思います。
- 大気や水、土壌の安全や、地球環境を守ることの大切さを、周りの人たちにも伝えてほしいと思います。



みんなの意見

- ごみをポイ捨てする理由は、ゴミ箱がないからだと思う。まち中をきれいにするために、ゴミ箱を増やすとポイ捨てが減ると思う。
- 札幌がずっときれいなまちであり続けるように、ごみのポイ捨てはしないように気を付けたい。
- ごみのポイ捨てをしないようポスターを貼って、呼び掛けた方がいいと思う。また、外国人が分かるように外国語のポスターを作るといいと思う。



札幌市の考え方

- ごみのポイ捨て対策としてゴミ箱を設置する前に、一人一人がごみをポイ捨てしないという意識を持ってもらうことがとても大事だと考えています。そのため、市民や札幌市を訪れる観光客の皆さんに広く、ポイ捨て防止についてを理解してもらうように、ポスター掲示や地下鉄・バスへの広告掲示、街頭放送・大型ビジョン放送などの取り組みをしています。
- ごみのポイ捨て防止についてのポスターを作成し、地下鉄駅に掲出したり、希望があるお店、会社などにも配布をしています。ポスターには、市民や札幌市を訪れる観光客の皆さんに理解してもらえるよう、日本語のほか、英語、中国語、韓国語でも記載しています。



みんなの意見

- 環境を守るために、ごみ拾い活動をしたい。
- 地域の川の清掃を学校や地域の人々で行いたい。



札幌市の考え方

- みんなで自分たちの住むまちをきれいにすることはとてもいいことです。ぜひ、友達などと一緒にできることから始めてみてください。



みんなの意見

- 自然災害はいつ発生するか分からないので、身を守るための知識を得て、避難訓練などは常に真剣に取り組み、もしもの時に備えて、水や食料やライトなどを用意しておくことが大切だと思った。



札幌市の考え方

- 地球温暖化によって大雨や大型台風の被害を受けやすくなってきているほか、大雪の危険性も高まります。一人一人が自然災害への備えをすることはとても重要です。札幌市では、災害に備えて、食料、水(1人1日3リットル)を最低3日分は用意しておくことを呼び掛けています。



2 地球温暖化を防ぐについて



みんなの意見

- 地球温暖化の影響による異常気象を防ぐために、自分自身の行動を見直したい。
- 地球温暖化が原因で豊かな札幌の自然や生き物にまで影響が及んでしまうことが心配。
- 地球温暖化の原因となる二酸化炭素を出さないために、近くへの移動には自動車を使わずに、自転車を使ったり、歩いたりするようにしたい。
- 自動車の利用を控え、バスや電車などの公共交通機関の利用を呼び掛けるといいと思う。
- できるだけ早く、全ての自動車を、二酸化炭素を出さない電気自動車(EV)や燃料電池自動車(FCV)に変えた方がいいと思う。



札幌市の考え方

- 地球温暖化が原因とされる自然災害が多く発生しています。地球温暖化は、私たちの生活だけでなく、自然や生物にも影響を及ぼす恐れがあります。一人一人が電気や水を大切に使うなど生活を見直し、地球温暖化の原因を作らないような行動をしていきましょう。
- 札幌市では、過度な自動車の利用を控え、公共交通機関の利用を進めるため、学校などで公共交通を学ぶ機会を設けたり、公共交通を実際に利用するイベントを開催しているほか、時刻表や経路、運賃などが検索できるえきバスナビの運営など利便性を高める取り組みを行っています。また、二酸化炭素を出さない電気自動車や燃料電池自動車など、次世代自動車を増やす取り組みも行っています。自転車を使ったり、歩いたり、皆さんができることもありますので、ぜひ、実践してください。



みんなの意見

- 地球温暖化を防ぐために、節電や節水により、エネルギー消費量を減らしたい。
- 使わない部屋の明かりや暖房を消したり、電気製品のプラグを抜いたりするなどして、節電を心掛け、周りにも呼び掛けたい。
- 札幌は、冬に使用する暖房のエネルギーが他の地域よりも多いことが分かった
ので、暖かい服装をするなど工夫して、減らす必要があると思った。
- 自分も家族も、みんなが環境問題を理解し、協力していくことが大切だと思った。
- 地球温暖化は恐ろしいので、防止するために勉強したいと思った。
- エコライフレポートの内容を意識して、実践し続けたいと思った。
- 太陽光発電を増やしてほしい。



札幌市の考え方

- 節電や省エネに取り組むことは、地球温暖化を防止するためには大切なことです。生活の中でできることはたくさんあるので、友達や家族で考えながら実践してください。一人一人の小さな取り組みでも、みんなで取り組むことで大きな効果となります。小中学校対象の夏休みと冬休みのエコライフレポートもその一つです。継続して取り組みましょう。
- 太陽光は、都市部でも日光が当たる場所であれば、どこでも得ることができる再生可能エネルギーです。札幌市では、太陽光発電普及のため、イベントを行ったり、市立学校などに発電設備を設置するほか、家庭や事業者への設置補助をしています。将来的には、もっと安くて簡単にいろいろな場所に太陽光発電が設置できるよう、日本をはじめ世界中で新しい技術が研究されています。ぜひ、これからも太陽光発電など再生可能エネルギーに感心を持ち続けてください。



3 循環型社会を目指すについて



みんなの意見

- プラスチックによる海の汚染問題は、海洋生物にも悪影響を及ぼすので、ごみのポイ捨てはしないように気を付けたい。
- 天然資源の消費を抑え、ごみを減らし、再使用、再利用していくために、レジ袋を使用せず、マイバッグを使うなど、一人一人が環境について考えることが大切だと思った。
- これ以上、川や海にマイクロプラスチックが流れ込むと、食物連鎖により人間の体にも被害が及ぶかもしれないので、レジ袋を使わずにマイバッグを使うなどの工夫をして、環境を守っていききたい。またこれらのことを世界に広めていきたい。



札幌市の考え方

- プラスチックによる海洋汚染を抑えていくためには、できる限りプラスチック製品を使わないようにすることや、プラスチック製品を繰り返し使ったり、使い終わったら分別してリサイクルしたりすることが重要です。みんなができることを、一つ一つを実践しましょう。そして、周りの人にも取り組みを広めてください。



みんなの意見

- 家電製品や段ボールなどを資源回収する場所を増やしてもらいたい。
- 持続可能な社会を発展させるために、学校で資源の大切さを理解できるような授業をしてもらいたい。
- 着なくなった服を、寄附したいと思った。
- 着なくなった服をリサイクルショップに持っていかうと思った。
- 年に一度、学校で小さな子どもと触れ合う時間を作り、そのときに洋服などのおさがりを子どもにあげるといいと思う。
- 地産地消を意識したい。



札幌市の考え方

- 札幌市では、各区役所などに回収ボックスを置いたり、いろいろな場所で無料で小型家電や段ボールなどを回収しています。今後も、限りある資源を有効に活用していくために、資源回収の取り組みを進めていきます。
- 今後も教育委員会や学校と協力して、資源の大切さを分かりやすく伝えていきます。
- 札幌市では、サイズが合わなくなったり、デザインに飽きてしまったりなど、家庭で使わなくなった衣類を、市内の回収拠点や清掃事務所などで無料で回収し、衣類として再利用しています。また、リサイクルショップに持っていくこともリユースの方法の一つです。着られなくなったら捨てるのではなく、使えるものを有効に使ってもらうという考え方が大事です。
- 物がどこで作られ、どのように運ばれてきたかを意識し、関心を持つことは、環境問題や社会問題の解決の一步になります。北海道には農産物や海産物などの食料品、森林資源、再生可能エネルギーなど、地産地消できるものがたくさんあります。ぜひ、地産地消の考えや取り組みを周りの人たちにも広めてください。



4 自然と共に生きる社会を目指すについて



みんなの意見

- 「自然と共に生きる社会を目指す」を読んで共感した。札幌に住んでいるのは人間だけではなく、動物もいることを理解することが、自然を大切にすることの一歩で、ほかの動物と上手に生きていくことが大切だと思う。
- 私たちが生活していく上で、自然が大切だということが分かった。
- 私たちは生物からの恵みに支えられているということが分かったので、それらに負担を掛けないように自然を大切にしたい。
- 生態系が崩れると困るので、地球環境のことを考えて生活していこうと思った。
- クマやシカ、キツネが人間と一緒に上手に暮らすことはいいことだと思う。希少な動物が絶滅しないように大切に扱わなければならないと思う。
- 生き物の命の大切さを知ることは、地球の環境が良くなることにつながると思った。
- 空気をきれいにするために、たくさん木や花を植えるといいと思う。



札幌市の考え方

- 私たちの暮らしは、水や空気をはじめ、豊かな自然、さまざまな生物など、地球上の多くの恵みによって支えられています。ところが、私たちの暮らしの豊かさや便利さを優先したことによって、温暖化や生物の絶滅など地球規模のさまざまな問題が起きています。自然や生物と共に生きることを意識しながら生活することがとても大切です。
- 樹木などの植物は、空気を浄化し、地球温暖化の原因となる二酸化炭素を吸収する力があるほか、まちの景観を良くするなど、さまざまな効果をもたらします。皆さんと一緒に札幌のみどりを守り、育んでいきます。